

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2391400195
事業所名	グループホームオーネスト波の花

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 周辺は工場が林立する準工業地帯ではあるが、地域との交流が活発に行われている。 「まちづくり交流会」に参加してホームをアピールした。 中学生の職場体験受入れを予定し、ホーム全体で地域交流に励んでいる。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 併設特養と合同で、行政・地域代表・利用者・家族を招いて運営推進会議を開催している。 ホームの運営状況や行事報告を中心に情報交換を行っている。 会議に出席した家族から、「ホーム便りに3ヶ月先の予定も載せて」との要望があり、即座に対応した。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 運営推進会議への行政枠としての出席は、いきいき支援センター職員が1回おき程度と少ないが、市主催の研修会に参加し、随時担当課を訪問してホームの実状を報告している。 行政側の呼びかけで、認知症カフェを開催した。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 運営推進会議には毎回家族の出席があり、意見や要望の確認を行っている。 「行き付けの喫茶店に、特養利用者と同行外出をさせたい」との要望にも応えた。 ホーム便りの内容の要望についても即座に対応した。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	-	-	-	-	-	○	○	○			